

じつは、チームラボの本ってほとんど出版されていないんです

チームラボ 無限の連続の中の存在

対談 チームラボ 猪子寿之 × 隈研吾

論考 南條史生 (森美術館特別顧問)・福岡伸一 (生物学者)

中村桂子 (生命誌研究者)・鎌田東二 (哲学者・宗教学者)

建畠哲 (詩人・美術評論家)・小川勝 (洞窟壁画研究者) など



各界の第一人者があつまって、展示を観て、
チームラボと話して、論考を寄せてくれました。
建築家・隈研吾とチームラボには共通のキーワードがあった？
チームラボ作品は洞窟壁画の原体験を呼び起こす？
ひいき目なしで、めっちゃ面白いです！

チームラボ、ボーダレスの新境地へ

隈研吾 (建築家) 実はチームラボも僕も、同じことをめざしている。人間の身体が「
南條史生 (美術評論家) あきらかにこれまでのチームラボの作品と違う。そこにあるのは哲学的な問い、あるいは実存の問題で
福岡伸一 (生物学者) 生命はたえず動的平衡の状態にある。チームラボが表現しようとしている生命の振る

蛍光イエローの帯が目印！
4月中旬発売！！

たっぷり魅せる
巻頭ビジュアル 48 ページ
(5色刷り)

- 企画：姫路市立美術館
- A5判／並製／184 ページ
- 定価：2,970 円 (本体 2,700 円＋税)
- ISBN978-4-909095-55-8 C0070

取引取次：トーハン・日販・JRC

FAX 079-229-3458 金木犀舎 (TEL: 079-229-3457 MAIL: koho@kinmokuseibooks.com)

| | | | | | |
|----------|------------|---|---|-----|--|
| 貴店名 (番線) | 注文数 (新刊委託) | 日付 | 冊 | ご担当 | チームラボ 無限の連続の中の存在 2024年4月中旬発売 ■企画：姫路市立美術館 ■A5判／並製／184 ページ ■定価：2,970 円 (本体 2,700 円＋税) ■ISBN978-4-909095-55-8 C0070 |
| | | POP同梱 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 | | | |

※出版 VAN でのご注文は、POP を同梱できません。